

～夢と希望をもち 未来にはばたく つばさっ子～



つばさ

5月号 No. 2
令和6年4月30日
さいたま市立つばさ小学校



5月の生活目標
廊下は静かに右側歩行しよう
5月の保健目標
見つかった病気を早く治そう

“学ぶって、楽しいな！”

校長 浅野 博一

令和6年度、新しい学年・学級での学校生活がスタートしました。地域に出てみると、交通指導員さんから大変うれしいお話を伺いました。

「3学期の卒業式の朝、6年生たちが、『おはようございます！これまで6年間、ありがとうございました!!』とあいさつしてくれて、こんなことは15年間で初めてです。」

私は、このお話を伺って、なんて素晴らしい卒業生なのだろうと胸がとても熱くなりました。また、別の交通指導員さんからは、「新しい通学班の班長さんたち、1年生のことをよ～く、気遣っているのがとてもよく感じられて、偉いなあって感心しています。」

最上級生となった新6年生を中心に、それぞれの通学班の班長の立派な行動と心優しさに、とても嬉しくなりました。…こうしたエピソードがたくさん生まれてくるのが、つばさ小の素晴らしさだと思います。そして、つばさ小のよさを教職員や子どもたちが“自分の言葉”で語れるようになってほしいと願っています。

教育基本法第9条「法律に定める学校の教員は、自己の崇高な使命を深く自覚し、絶えず研究と修養に励み、その職責の遂行に努めなければならない。」

教育公務員特例法第21条「教育公務員は、その職責を遂行するために、絶えず研究と修養に努めなければならない。」

…わたしたち教職員の使命は、未来に生きる子どもたちの笑顔を輝かせていくことであると確信しています。

『子どもの真の輝きは授業からはじまる』本年度は特に、放課後の教員研修を充実させ、つばさ小の日々の授業で、子どもたちが一層輝いていくことを目指します。…「つばさ小は、授業でどんどん力がつくよ！」授業力ある伝統校を築き上げてまいります。

そこで、私たち教職員が、根底として大切にしていきたいことは、子ども一人ひとりとの信頼関係・つながりであると思います。

昨年度の全国学力・学習状況調査結果においても、依然として優秀な結果を示している秋田県が、授業を行う上で大切にしていることをリーフレットにまとめ、インターネット上でも公開しています。…“あきたのそこちから”「あ」あなたは、どのような表情で授業をしていますか、「き」教師が輝く瞬間も大切です…

秋田の教師が大切にしている魂をつばさ小教員もしっかりと受け継ぎたいと感じます。

関連して、先輩教員の次の話を思い出します。

『なぜ、小学3年生の理科に「豆電球」の学習が位置付けられていると思う？』とソニーの創業者 井深大氏に問われて、回答に詰まっていたところ、『それはね、3年生の子どもが豆電球の学習をして、先生のことを、もっともっと大好きになるためなんだよ』と笑顔で話されたんだ。子どもは、教師と同じ学級の仲間たちと一緒に、「学ぶって楽しいな！先生、大好き!!」と感じられた時、その後は、言われなくとも、どんどんと自ら問いを見だし、その問題を主体的に解決していく子どもへと成長していくことなのでしょう。



私の大学時代、同じ研究室(古生物学教室)の同期の友人が、4月に埼玉県立春日部高等学校の校長に就任しました。彼と久しぶりに「30万年前の化石」を採集しに行くことになりました。現地からのレポートをビデオで撮影し、5月の朝会で子どもたちに紹介したいと思います。“学ぶって楽しい！探究ってドキドキするな!!”…子どもの知的探究心・好奇心に火を灯せればと願います。

～小中一貫教育 派遣教員の紹介～
さいたま市立日進中学校 教諭

毎週水曜日の3・4校時、高学年を主に担当します。

つばさ小学校の様子

《1年生を迎える会》

体育館に全校児童が集まり、吹奏楽部の演奏に迎えられて1年生が笑顔いっぱい、花のアーチをくぐって入場しました。1年生を優しく迎える、心温かい雰囲気につつまれ、1年生も元気にあいさつができました。



《離任式》

お世話になった先生方をお迎えして、離任式を行いました。心を込めて書いたお手紙と花束をプレゼントし、先生方からは、あたたかなメッセージをいただきました。



子供の読書キャンペーン ～きみに贈りたい1冊～

子供の読書活動を推進するため、文部科学省特設ページで、教育、科学技術、文化、スポーツの各分野で活躍されている方々による子供たちへのおすすめの本とメッセージ等を紹介する読書キャンペーンを実施しています。ぜひご覧ください。

